

“こんな省エネ実践を楽しんでまあ〜す”

近藤大晴 (きょうとグリーンファンド会員)

☆外置き扇風機



ベランダやテラスなどに雨がつかないようにして扇風機を外に置き、サッシの網戸越しに部屋内に風を送ると涼しいです。ただし、日没以降、外の気温が下がってからすること。部屋のほかの窓を開けるか、換気扇で排気するとさらに効果的です。宵のうちから回しておく、寝る頃には熱気が取れてエアコンがいらないくらいです。

☆冷蔵庫のたまごトレイ

皆さんは買ったたまごを冷蔵庫のトレイに入れる時どのようにされていますか？扉を開けたまま1個ずつ入れると手早くやっても1分近くかかってしまいます。そこでたまご用のトレイだけを取り出し同じ大きさにダンボールまたは厚紙をカットしトレイの底に梱包用テープで固定します。こうするとテーブルの上などでトレイにたまごを並べられます。あとはトレイごと冷蔵庫に入れるだけで扉の開閉時間はほんの数秒で済みます。

(冷蔵庫の機種によっては、いろんなパターンがあります。)

☆ガス給湯器は待機電力がくせもの

一般家庭で待機電力が最大なのがガス給湯器。(自宅の場合リモコン「切」にしている時の数値が16w)給湯器が外にあるためいちいちプラグを抜き差しできないので部屋内に元スイッチをつけてもらい、お湯を使う時だけ元スイッチを入れて給湯器のリモコンを操作します。特に夏場はお風呂の時以外は終日オフです。1日20時間オフにすると年間117kwhの節電になります。窓の隙間などから防雨型の延長コードをだしても中から入り切りできます。また、これとは別にシャワーや洗顔、洗い物などで

給湯器を使う時、終了の少し前にリモコンで「切り」にすると給湯器から蛇口までの配管内にあるお湯が無駄なく使えます。洗面所では給湯器を切ったからも3.7リットルのお湯が出ました。

☆テレビは主電源を切ること

だけが能ではない

一般的なブラウン管式テレビの画質調査の輝度(説明書によっては明るさ、ブライツ、ブライツネスなど)を低く設定することにより大幅な節電になります。例えば21型テレビの場合、メーカー初期設定のままだと消費電力80wのところ普通に見られる範囲で輝度を下げると60wに下がります。(データはいずれも実測値)大型テレビであるほどその効果は大きくなります。

☆アイドリングストップ



2年ほど前からアイドリングストップを励行していますが、停止のトータル時間がわかるようにキッチンタイマーに少し手を加えて、自動的に積算表示できるようにしました。これにより「今日は3分いった」、次の日は「5分いった」などモチベーションの向上になります。アイドリングストップは車内が静かになりゆったりした気分になりますが、進行状況はしっかり把握する必要があります。

今年の夏は記録的な猛暑でしたが、皆さんほどんな省エネに取り組まれましたでしょうか。

省エネのノウハウについては、公的機関や環境NGOなどからたくさんの情報が飛び交っている昨今ですが、近藤さん実践の省エネ術は目からウロコでした。

皆さんも是非、できそうなものから実践してみてください。他にも省エネの生活の様子の投稿をお待ちしています。(龍池 妃都美)